

二槽式 電気洗濯機 家庭用

品番 SW-102S

も く じ



1. 使用の際に	安全上のご注意	1~3
	各部のなまえ（付属品）	4
	仕様	4
	洗濯の準備（衣類の準備・洗濯量と洗剤について） ..	5
	（洗濯機の準備）	6
	（洗濯機のおとしまつ）	6
洗濯	洗濯のしかた 洗い	7
	シャワー泡とり脱水	7
	すすぎ（ためすすぎ）	8
	（注水すすぎ）	8
	脱水	8
	その他の洗濯のしかた ウール製品を洗う	9
	環境を配慮した使い方	9
お手入れ	本体のお手入れ	10
	糸くずクリーナーの掃除	10
	排水フィルターの掃除	10
洗濯 Q & A	粉石けんや溶けにくい洗剤の溶かし方は？	11
	凍結して洗濯機が使えなくなることってあるの？	11
	脱水槽の回転がおそいときは？	12
	洗濯槽の水が減るときは？	12
	パルセーターが回転しないときは？	12
据え付け	据え付け場所	13
	排水ホースの取り扱い	13
	アースを取り付ける	14
アフターサービス	故障かな？と思ったとき	14
	アフターサービス	14
	別売部品	裏表紙

上手に使って上手に節電

このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みにになり、
正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

安全上のご注意

★ご使用の前に必ず、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

★ここに示した注意事項は、

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

⚠ 警告

幼児に洗濯槽・脱水槽をのぞかせない



禁止



洗濯機の近くに台を置くなどしないでください。洗濯槽・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりすることがあります。

アース線を必ず確実に取り付ける



アース線接続



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アースの取り付けは必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

アースを取り付ける 14ページ

回転中の脱水槽に手を入れない



接触禁止



脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子さまにはご注意ください。

ご自分で絶対に分解や修理はしない



分解禁止

改造はしないでください。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客さまご相談窓口にご相談ください。

故障かな?と思ったとき 14ページ

警告

電源コードの取り扱い



使用禁止



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因になります。



コンセントは専用で



定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



ほこりをふく



刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。火災の原因になります。

引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない



引火物禁止



洗濯槽・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどや、それらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けないでください。爆発や火災の恐れがあります。

浴室・シャワー室などには据え付けない



浴室での使用禁止



感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

風雨にさらされる場所には据え付けない



屋外での使用禁止



風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。

感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

お手入れ



プラグを抜く

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。



水ぬれ禁止



本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止



感電の原因になります。

火気を近付けない



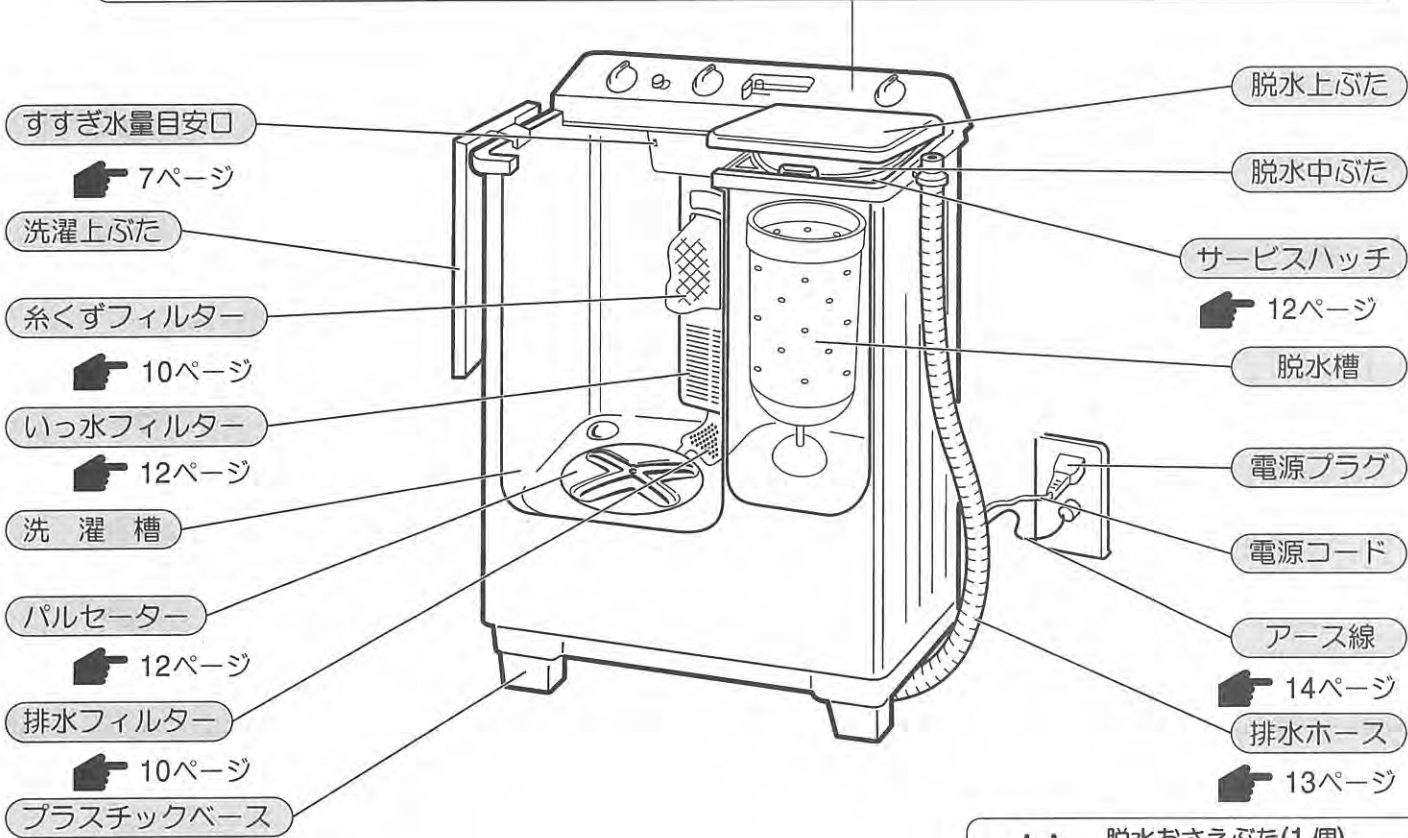
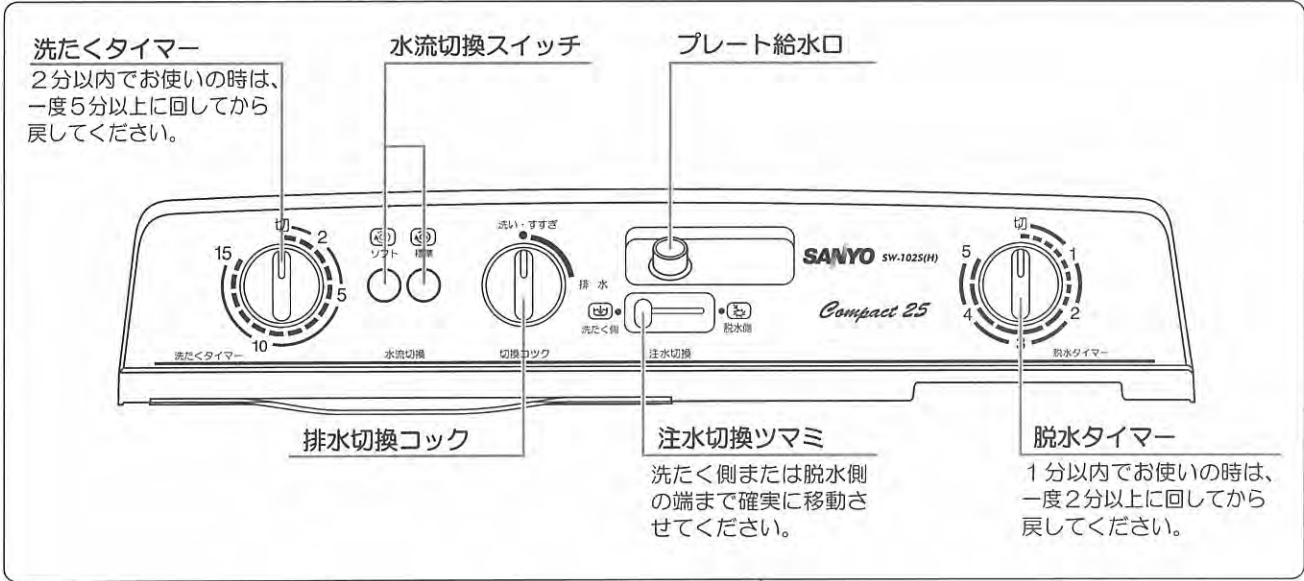
火気禁止



火気を近付けたり、火のついたローソク、煙草、蚊取り線香、熱いやカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

#

各部のなまえ



付属品

脱水おさえぶた(1個)

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

外形寸法	(幅)705mm(奥行)385mm(高さ)895mm	定格消費電力	洗濯モータ 240W
製品質量	17kg	50-60Hz	脱水モータ 125W
洗濯・脱水容量	2.5kg(乾燥布質量)	洗濯方式	うず巻式
定格電圧・周波数	100V・50Hz - 60Hz共用	水量	33L(高) 28L(中) 23L(低)
騒音値※	(洗濯時) 44dB (脱水時) 45dB		

梱包箱とパネル部に表示してある品番の後の()内記号は色記号です。

※工業会基準の測定値

1 使用の際に

洗濯の準備

衣類の準備

上手に洗濯するために、また洗濯機を長くお使いいただくために次のことにご注意ください。

⚠ 注意

防水性のマット・シートや衣類、足ふきマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしないでください。

洗濯物が飛び出したり、異常振動してけがをしたり、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。



ご注意 飲料水、化粧水が付着した衣類を長時間放置しますと、まれにピンク色に変色することがありますので、すぐに洗い流してください。

表示をチェックする

衣類の絵表示に従って洗いましょう。色物と白物は分けて洗います。色移り防止のためです。



ご注意 ポケットの中を確認する

ヘアピンやコインは衣類や洗濯機を傷めたり、異常音・故障・衣類の穴あきの原因になります。

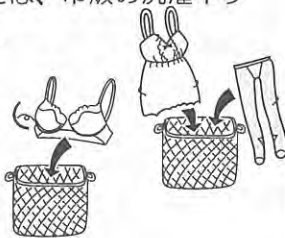
必ず取り出してから洗濯してください。



傷みやすい衣類はネットに入れる

レースの付いた衣類・ランジェリー・ナイロンストッキング・化繊の薄物などは、市販の洗濯ネットに入れて洗ってください。

※ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れて洗ってください。ワイヤーが飛び出し、洗濯機や他の衣類を傷める恐れがあります。



ひもは結んで、ファスナーは閉める

長いひもは衣類にからんで破損の原因になります。ファスナーも開けたままだと衣類や洗濯槽を傷付ける恐れがあります。

ひもを結びファスナーを閉めた上で、裏返して洗うことをおすすめします。



ドロや砂は落とす

洗濯機の故障を防ぐためです。



糸くずや毛玉が出やすいものは裏返す



洗濯量と洗剤について

内の数字は、水 30L に対する洗剤の使用量を表しています。

水位（水量）	洗濯量（目安）	洗 剤 量 の 目 安			
		コンパクト洗剤		粉石けんなど	液体洗剤
		20gのタイプ	15gのタイプ	40gのタイプ	40mLのタイプ
高 (33L)	2.5 kg ~ 1.5 kg	約22g	約17g	約44g	約44mL
中 (28L)	1.5 kg ~ 1.0 kg	約19g	約14g	約37g	約37mL
低 (23L)	1.0 kg 以下	約15g	約12g	約31g	約31mL

洗濯物の質量(目安)



作業着上・下 (混紡)約800g



パジャマ上・下 (木綿)約500g



カッターシャツ (ワイシャツ) (混紡)約200g



ジーンズ (木綿)約600g



アンダーシャツ (木綿)約130g



バスタオル (木綿)約300g

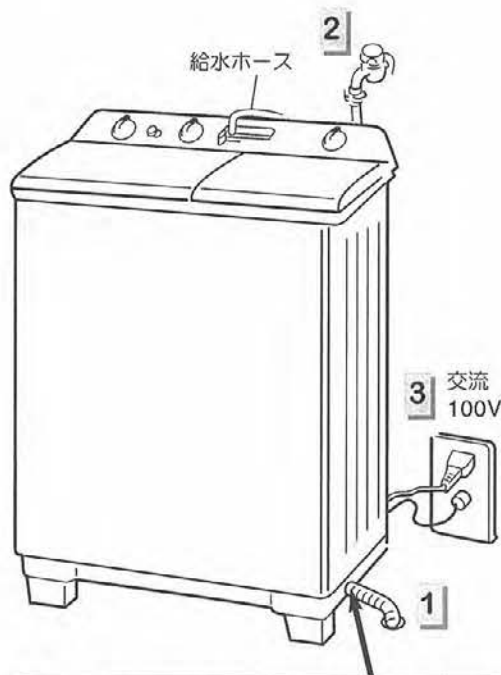


ブリーフ (木綿)約50g



くつ下 (木綿)約50g

洗濯機の準備



排水ホースを強く引っ張らないでください。
排水ホースの根元がつぶれて、排水性が悪くなります。

- 1 排水ホースを倒す。
●購入時、排水ホースの先端には栓がしてあります。据え付け時(初めてお使いになるとき)には、必ず栓をはずしてください。そのとき、ホースから少量の水が出るがありますが、工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

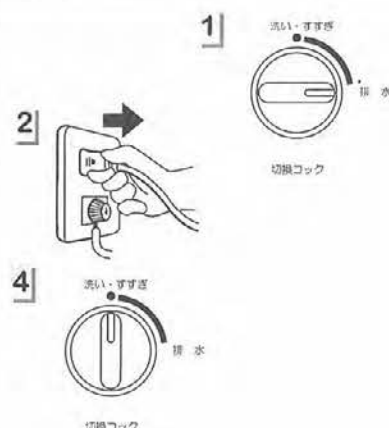
- 2 給水ホース(内径15mm)をプレート給水口に差し込む。
●接続部などより水もれがないことをご確認ください。

- 3 電源プラグを根元までコンセントに差し込む。
●アース線が接続されていることをご確認ください。
➡ 14ページ

ご使用の際に

洗濯機のおしまつ

- 1 排水切換コックを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。
- 2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く。
- 3 糸くずフィルターの掃除をする。➡ 10ページ
- 4 排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせる。



⚠ 注意

❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

ご注意

- 計量スプーンについていない洗剤は、➡ 5ページの表を参考にに入れてください。
- 計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。
製品の水量表示に合わせて、洗剤を計算し、ご使用ください。
- 洗剤は、入れすぎないように注意してください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。
軽い汚れの場合、洗剤量は、➡ 5ページの表の半分程度が適当です。

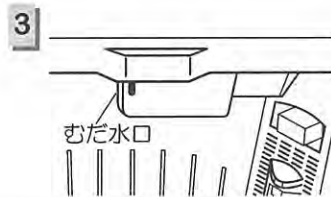
お知らせ

- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のものです。
- 洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いようであれば、洗濯量や水位(高めに)を調節してください。

洗濯のしかた

1. 洗い

- 1 排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせる。
洗濯物に応じて、水流切換スイッチの「標準」または「ソフト」を押す。
- 2 注水切換ツマミを「洗たく側」に合わせる。
- 3 「低」水位より2～3cm低めに注水する。
• すすぎ水量目安口のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。



- 4 水をかくはんしながら洗剤を入れ、よく溶かす。
▶ 5ページ「洗濯量と洗剤について」

洗濯量と水位、水流、洗い時間の目安

洗濯物		水位	水流	洗い時間
種類	洗濯量			
化繊（薄物） デリケート製品	1.0 kg 以下	高	ソフト	2～5分
麻	1.0 kg 以下	低	標準	6～8分
木綿	2.5 kg 以下	高	標準	5～10分
シーズ	1.5 kg 以下	中	標準	10～15分
汚れのひどい物	2.5 kg 以下	高	標準	10～15分

- 5 洗濯物を入れ、洗濯量に応じた水位まで注水する。
▶ 5ページ「洗濯量と洗剤について」

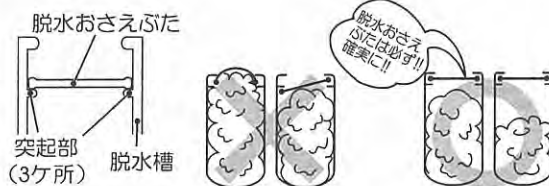
- 6 洗たくタイマーで洗い時間を合わせる。

ご注意 洗濯物の量が少ない場合は、水流が強くなり水が飛びはねることがあります。その場合には洗濯上ぶたをセットしてください。

- 7 洗いが終わったら、排水切換コックを「排水」に合わせる。

2. シャワー泡とり脱水（すすぎ時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。）

- 1 洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽に移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む。
• 洗濯物が脱水中に飛び出したり、脱水槽の外に落ち、故障する恐れがあります。必ず脱水おさえぶたの周囲が脱水槽よりはみ出ないよう、右図のようにしっかりはめ込んでください。

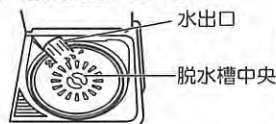


- 2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める。

- 3 1～2分間脱水する。

- 4 脱水上ぶたを開け、注水切換ツマミを「脱水側」に合わせる。

- 5 約1分間注水する。



脱水槽の中央と水出口の中間に水がくるように水量を調節します。

- 6 水栓を閉じ、注水切換ツマミを「洗たく側」に合わせ、再び1～2分間脱水する。

ご注意 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置に合わせず注水しないでください。機外へ水もれする恐れがあります。

- 7 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す。

脱水おさえぶたの取りはずしかた

右図のように脱水おさえぶたの中心の穴に指を入れ、端を内側に曲げるようにして引き上げます。



⚠ 注意

! 脱水おさえぶたは、必ず脱水槽の突起部に水平にセットしてください。洗濯物が飛び出してけがをする恐れがあります。

シャワー泡とり脱水のポイント

厚手の綿類などを、脱水槽いっぱいに入れますと、すすぎの効果が悪くなることがありますので7～8分目にしてください。水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

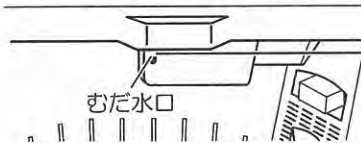
3. すすぎ

ためすすぎ（水をためてすすぐ） ためすすぎは、水の節約になります。

- 1 排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせる。
- 2 洗濯物に応じた水位線まで注水する。 ➡ 7ページ「洗濯量と水位、水流、洗い時間の目安」
- 3 洗たくタイマーを「2～3分」に合わせ、すすぐ。
- 4 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込み、2～3分間脱水する。
- 5 排水切換コックを「排水」に合わせる。
 - すすぎの程度により、2～3回繰り返します。

注水すすぎ（注水しながらすすぐ）

- 1 排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせる。
- 2 蛇口を開いて、すすぎ水量目安口の「むだ水口」から水が出ないように調節し、「高」の水位に達するまで注水する。
➡ 7ページ「洗濯量と水位、水流、洗い時間の目安」



すすぎ水量目安口のむだ水口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。この時は、脱水側に水が出ない程度まで水栓を調節してください。

- 3 注水したまま、洗たくタイマーを「6～10分」に合わせ、すすぐ。
 - すすぎ効果を上げるために水位線より内部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの水位は水位線より高くなります。
 - 洗濯量と水量が合わない、布地を傷めたり、また、水の飛びはねの原因となります。水の飛びはねが生じた場合は、洗濯上ぶたをしてください。

すすぎのポイント

すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で1分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

4. 脱水

- 1 洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽に移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む。
- 2 脱水タイマーで脱水時間を合わせる。

脱水時間の目安

洗濯物	脱水
ウール製品	30秒
薄物（化繊・混紡）	1分
セーター（化繊）	1～2分
下着（木綿）	2～3分
シーツ（タオル地）	3～5分

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐため底の方に入れてください。
- シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。ガタガタと振動が激しくなったときは、もう一度洗濯物を入れ直してください。
- 排水と脱水を同時にされると、脱水ができないことがあります。このような時は、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

その他の洗濯のしかた

ウール製品を洗う

洗濯できる衣類

 表示のある衣類 質量 1.0kg 以下のもの

- 1 洗剤は、中性洗剤を使用し、粉末洗剤の場合は、あらかじめぬるま湯（約 30℃）で十分に溶かし、洗濯槽に入れる。
- 2 洗濯物を入れ、水流切換スイッチの「ソフト」を押し、高水位で下表の時間を目安に洗濯をする。
- 3 洗濯が終わったら、よく形を整えて日陰で平干しにする。

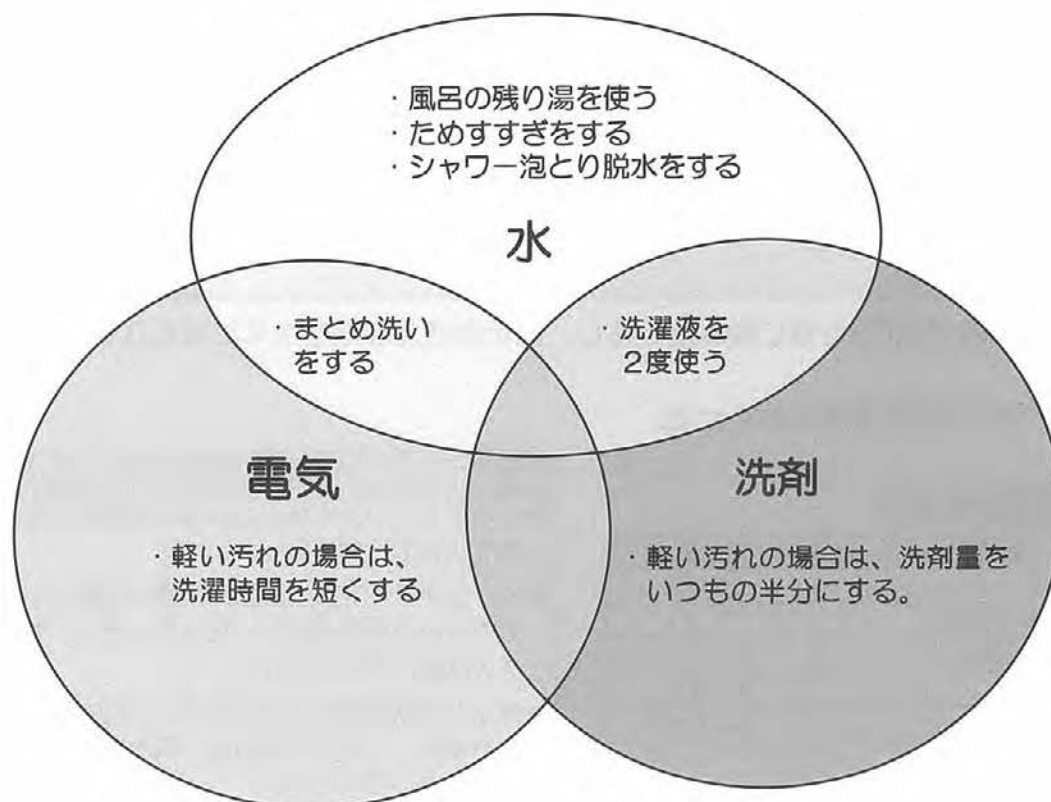
洗濯時間の目安

洗い	脱水	ためすぎ または 注水すぎ	脱水
2分	30秒	2分	30秒

洗濯のポイント

- 表面にボタン、ししゅうなどのついているものは裏返してください。
- 水温が低い時は、ぬるま湯（約 30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
- アンゴラ混やレース編み、ひきあげ編みなどの衣類の洗濯はさけてください。

環境を配慮した使いかた



お手入れ

本体のお手入れ

やわらかい布で水分や汚れをふき取ります。

お手入れのポイント

- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤など揮発性溶剤で本体をこすったり、たわしでこすったりしないでください。塗装やプラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。



警告



水かけ
禁止

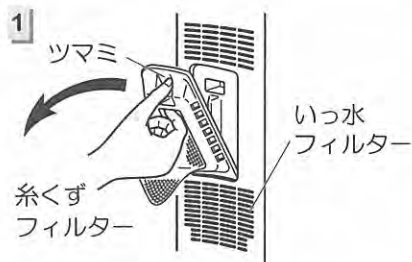
本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。

糸くずフィルターの掃除

1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす。

2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中でネットを洗う。

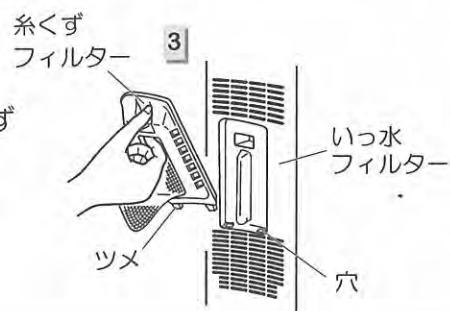
- 洗い終われば、ネットは表に戻してください。



3 いっ水フィルターの穴に、糸くずフィルターのツメを差し込んでから全体を押し込む。

ご注意 衣類が傷む恐れがありますので、糸くずフィルターは必ず取り付けて洗濯してください。

お知らせ 糸くずフィルターは消耗品です。破れた時は、販売店で買い上げください。(別売部品 裏表紙)



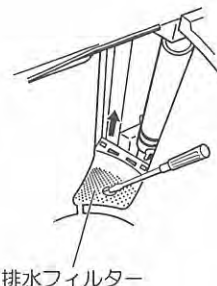
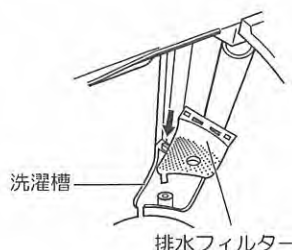
お手入れ

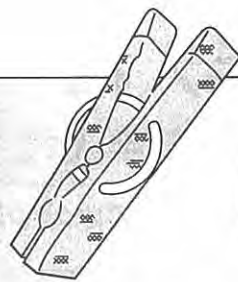
排水フィルターの掃除

1 いっ水フィルターを取りはずす。 12ページ

2 排水フィルターのネジを⊕ドライバーではずし、排水フィルターを上引き上げ、異物を取り除く。

3 排水フィルターを洗濯槽の形状に合わせはめ込み、ネジを締め付ける。





こんな風に洗濯したいけど、どうすればできるのかしら？という疑問に答えます。

Q 粉石けんや溶けにくい洗剤の溶かし方は？

A パッケージの表示と次の手順に従って上手に使ってください。

洗濯機で直接溶かす場合

- 1 使用水位線より2～3cm低めに給水し、運転しながら適量の洗剤・粉石けんを少しずつ入れる。
- 2 2分ほど運転し、洗剤・粉石けんが溶けたら運転を止める。
- 3 洗濯物を入れ、使用する水位まで水を追加して洗濯を始める。

溶けにくい場合

- 1 30℃前後のぬるま湯、約5Lをバケツなどに用意する。
- 2 十分かきまわしながら、洗剤・粉石けんを少しずつ入れる。
- 3 洗剤・粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないように注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる。



● 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。

【ご注意】

● 使用量が多すぎたり、水温が低い場合は、完全に溶けずに衣類に残ったり、洗濯槽・脱水槽に付着した後に離れて、洗濯物を汚すことがあります。

Q 凍結して洗濯機が使えなくなる ことってあるの？



A 洗濯終了後も、洗濯槽内には水が少し残っています。気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。だけど、凍結を防ぐ方法は、ちゃんとありますのでご安心を。凍結防止と、万一凍結してしまった場合の対処は次の手順に従ってください。

凍結防止の方法

- 1 排水切換コックを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。
- 2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、排水切換コックを「洗い・すすぎ」に合わせる。

万一、凍結してしまったときは

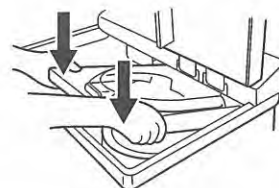
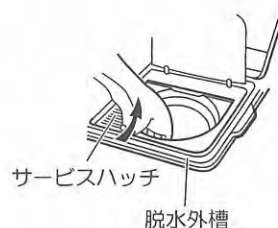
- 1 50℃未満の温水（約2L）を洗濯槽の中に入れ、約10分間放置する。
- 2 手でパルセーターが回ることを確認する。
- 3 排水切換コックを「排水」に合わせ、排水することを確認する。



Q 脱水槽の回転がおそいときは？

A 脱水槽の外に洗濯物が落ちて脱水槽の軸に洗濯物がまきついている場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 両手でサービスハッチの手前を持ち、脱水外槽を手前に押しながら引っ張り上げてはずす。
- 3 洗濯物を拾い上げる。
● 脱水槽を倒して手を入れると拾いやすくなります。
- 4 サービスハッチの奥側をさし込む。
- 5 サービスハッチの手前の凹部の2カ所をツメの下にはめ込む。

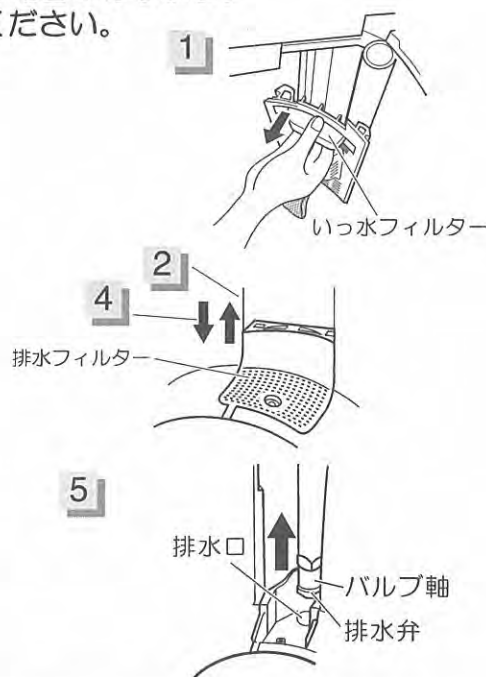


ご注意 サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。けがをする恐れがあります。

Q 洗濯槽の水が減るときは？

A 洗濯槽の水が減るときは、排水口にものが詰まっている場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

- 1 いっ水フィルターを右図のように手前にはずす。
- 2 排水フィルターのネジをはずし、上に引き上げ、取りはずす。
- 3 バルブ軸を手で引き上げ、排水弁と排水口との間に詰まっている異物を取り除く。
- 4 排水フィルターを洗濯槽の形状に合わせはめ込みネジを締め付ける。
- 5 いっ水フィルターの下部のツメをはめ込み、上部のツメの片側を入れる。
- 6 いっ水フィルターのとっ手上部を親指でおさえながら、とっ手部を引くようにしていっ水フィルターをはめ込む。



洗濯 Q & A

Q パルセーターが回転しないときは？

A パルセーターが回転しない、洗濯中に異常な音がするときは、パルセーターと洗濯槽の間にものがはさまったり、パルセーターの下にものが入り込んだ場合があります。その様なときは、次の手順に従って異物を取り除いてください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる。



● 取り付けるときは、しっかりとネジを締め付けてください。

ご注意 ● ネジの頭は、傷付けないように注意してください。
ネジの頭に傷が付くと洗濯時に洗濯物を傷める恐れがあります。

据え付け場所

据え付け前 電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後 必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

風呂場など湿気の多い場所や、直射日光・雨・雪のかかる場所には据え付けない

絶縁不良やサビ、プラスチック部品の変色・変形の原因になります。



湿気の多い場所、直射日光の当たる場所には据え付けない

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床は振動や騒音が大きくなります。



傾斜した床や弱い床には据え付けない

冬季に凍結の恐れのない場所に据え付ける

凍結の恐れのある場合は、**11ページ**をご覧ください。凍結を防止してください。



凍結の起こりやすい場所には据え付けない

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいと洗濯機の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や水はねで床面をぬらすことがあります。「洗濯機トレー」をご使用ください。

(別売部品 **裏表紙**)



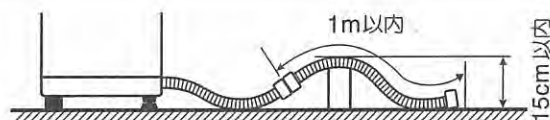
排水ホースの取り扱い

排水ホースの延長

お買い上げの販売店、またはお近くの当社 **修理相談窓口** にご相談の上、排水ホース補修キットをお買い上げください。

(別売部品 **裏表紙**)

排水ホースの長さ、及び敷居を越える時の高さは、右表に従ってください。



延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる時	15cm 以内	1m 以内
途中で高くない時	——	2m 以内

排水口について

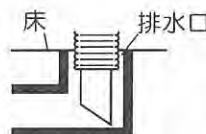
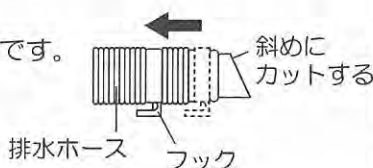
排水口に排水ホースを差し込むと先端がふさがれて排水が悪くなる場合があります。

排水ホースを排水口に差し込む場合は、以下のことをお守りください。

1 フックをずらす。

- 排水口からはずれる恐れがあるためです。

2 先端を斜めにカットする。



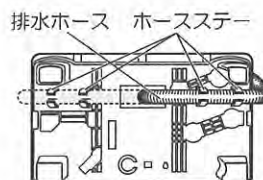
排水ホースは、排水時の水の流れや振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み、抜け出さないように固定してください。

排水ホースの付け換え

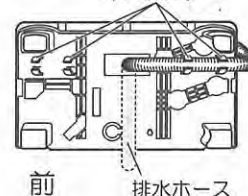
左から出す場合

1 傷防止のため、毛布などを敷いて洗濯機を静かに倒して、排水ホースをホースステーからはずす。

2 排水ホースを左側のホースステーにはめ込む。



ホースステー



前

排水ホース

前または後から出す場合

1 傷防止のため、毛布などを敷いて洗濯機を静かに倒して、排水ホースをホースステーからはずす。

2 排水ホースを前または後に倒す。

ご注意

- ホースの中だるみは残水の原因になりますのでご注意ください。
- ホースが回転部分に接触しないようにしてください。ホースに穴があき、水もれする恐れがあります。

排水口がエルボの場合

お買い上げの販売店にご相談の上、排水パイプとホースバンド (別売部品 **裏表紙**) をお買い上げください。

1 排水ホースの先端部に排水パイプ (別売部品) を根元まで差し込む。

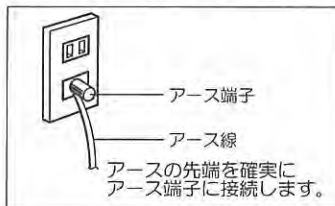
2 排水ホースの先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンド (別売部品) でエルボに確実に固定する。



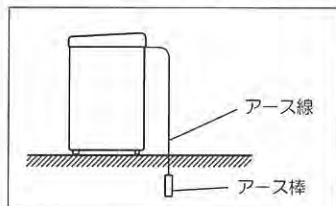
アースを取り付ける

※ アース工事は有料です。

コンセントに
アース端子がある場合



コンセントに
アース端子がない場合



安全にご使用いただくため、D種接地工事（第3種接地工事）が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。（接地工事は電気工事士の資格が必要です。）
また、次のような場所には、アースを絶対に取り付けないでください。（法令等で禁止されています。）

- ガス管…………… 爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針… 落雷のとき危険です。
- 水道管…………… 途中よりプラスチックの管になっているところが多いからです。

警告



アース線
接続

万一の感電防止のため、必ずアースをしてください。また、アースほか漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。（詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。）
アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを必ず行ってください。

故障かな？と思ったとき

修理に出される前に

警告



分解禁止

右記の点を調べても、なお異常のある場合は、事故防止のため、すぐに電源プラグを抜き、早めにお買い上げの販売店にご連絡ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。
発火・感電したり、異常動作してけがをすることがあります。

症 状	調べるところ
全然運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電していませんか。 ● お宅のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ● 電源プラグを確実に差し込んでいますか。
排水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを倒していませんか。 ● 排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 ● 排水ホースの先端が水につかっていませんか。 ● 排水の位置が高くなっていませんか。 ➡ 13ページ ● 排水口部に糸くずがついていませんか。 ➡ 12ページ
脱水しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか。 ➡ 12ページ ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 脱水槽の排水口に異物が詰まっていませんか。
洗濯水が減るとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水口に異物が詰まっていませんか。 ➡ 12ページ

アフターサービス

保証書は ➡

この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保存してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理
サービスは ➡

使用中に具合が悪くなったときは、上記「故障かな？と思ったとき」の表示に従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずに電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
保証期間中であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理といたします。
- 保証期間が過ぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の
保有期間は ➡

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は ➡

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは ➡

電源周波数の異なる地区への転居に際しての部品の交換は不要です。転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には事前に販売店にご相談ください。

据え付け

アフターサービス

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙の「お客さま相談窓口」へ、ご相談ください。
● 価格は改定されることがあります。

● 洗濯機トレイ (TRAY-1)

外寸 (幅 奥行 深さ)
(790X440X30mm)

露付きによる床のぬれや万が一の水もれによる変色や腐食防止用に使います。

部品コード (617 099 2251)

メーカー希望小売価格 6,300円(税込)



● 排水ホース補修キット

排水ホースを延長するときに使用します。(長さ1.34m)

部品コード (617 099 1285)

メーカー希望小売価格 1,785円(税込)

● 糸くずフィルター

ネットが破れたときに交換します。

部品コード (617 121 3393)

メーカー希望小売価格 525円(税込)



● 排水パイプ

部品コード (617 186 2799)

メーカー希望小売価格 630円(税込)



● ホースバンド

部品コード (617 026 4891)

メーカー希望小売価格 210円(税込)



一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

美容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、また寮や病院など共同でご使用になり1日の使用時間が一般家庭に比べて2倍以上長い場合は、短期間で部品の交換 (モータ、ベルト、軸受などの機構部品) が必要になることがあります。

また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。

業務用または共同でのご使用は、お買い上げの販売店にご相談の上、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

愛情点検 長年ご使用の洗濯機の点検を！



このような症状はありませんか

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース)
- こげくさいにおいや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のため電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

お客さま相談窓口

総合相談窓口

三洋電機(株)お客さまセンター

受付時間: 9:00 ~ 18:30

家電製品についての全般的なご相談は、もよりの下記電話番号にお問い合わせください。

- ◆ 北海道地区 札幌 ☎ (011) 290-1522
- ◆ 東北地区 仙台 ☎ (022) 714-6137
- ◆ 関東地区 東京 ☎ (03) 3815-1111
- ◆ 中部・北陸地区 名古屋 ☎ (052) 533-5245
- ◆ 近畿・四国地区 大阪 ☎ (06) 6994-9570
- ◆ 中国地区 広島 ☎ (082) 297-6067
- ◆ 九州・沖縄地区 福岡 ☎ (092) 461-8022

郵便・FAXでご相談される場合は

◆ 三洋電機(株)お客さまセンター

〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5

FAX (06) 6994-9510

修理相談窓口

受付時間: 月曜日～金曜日 9:00 ~ 18:30

土曜・日曜・祝日 9:00 ~ 17:30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。

三洋コンシューママーケティング株式会社

東コールセンター 東京 ☎ (03) 5302-3401

西コールセンター 大阪 ☎ (06) 4250-8400

関東・首都圏及び近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東コールセンターへの転送電話番号

- ◆ 北海道地区 札幌 ☎ (011) 833-7888
- ◆ 東北地区 仙台 ☎ (022) 382-2213
- ◆ 長野地区 長野 ☎ (0263) 26-1772
- ◆ 新潟地区 新潟 ☎ (025) 285-2451
- ◆ 福島地区 福島 ☎ (024) 945-6811

西コールセンターへの転送電話番号

- ◆ 北陸地区 金沢 ☎ (076) 237-6650
- ◆ 東海地区 名古屋 ☎ (052) 979-3456
- ◆ 中国地区 広島 ☎ (082) 293-9333
- ◆ 四国地区 高松 ☎ (087) 844-8321
- ◆ 九州地区 福岡 ☎ (092) 922-9311

◆ 沖縄地区 沖縄 ☎ (098) 944-5018

受付時間: 月曜日～土曜日 (日曜・祝日および当社休日を除く)

9:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:30

ご注意 「お客さま相談窓口」の住所・電話番号は、ご通知なしで変更することがありますが、ご了承ください。

お客さま相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さま相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

- お客さま相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://www.sanyo.co.jp> をご覧ください。

廃棄時にご注意 願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三洋電機株式会社
ホームエレクトロニクスグループ
HAカンパニー
洗浄機器統括ビジネスユニット

〒520-2198 滋賀県大津市瀬田1-1-1

品番	SW-102S
お買い上げ年月日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 () -
もよりのお客さま ご 相 談 窓 口	電話 () -